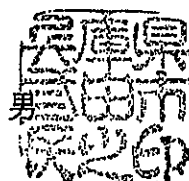


三総第115号の2
令和3年8月17日

兵庫県立上野ヶ原特別支援学校
PTA 副会長 [REDACTED] 様

三田市長 森 哲 男



PTA から三田市への要望書について (回答)

盛夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。
平素は、市政の推進に格別のご理解ご協力をいただき厚くお礼申しあげます。
さて、令和3年7月16日受付で提出のありましたみだしの件について、下記のとおり回答します。

記

1 生活介護事業所 (障害福祉課回答)

特別支援学校高等部の卒業にあたっては、在学中の企業・事業所実習の経験等を踏まえ、学校、市福祉事務所、本人との三者で相談の上、本人の希望にできるだけ沿った進路が選択できるよう対応しています。これまでの進路指導において、ほぼ全員が進路を決定できている状況にありますが、今後も本人の希望にできるだけ沿った進路が選択できるよう努めてまいります。

なお、生活介護を希望されている人についても、市内外の福祉資源を最大限に活用しながら、進路指導を行っております。合わせて、市内の生活介護事業所に対して、受け入れできる人数の増加をお願いしているところですので、ご理解くださいますようお願いいたします。

2 放課後デイサービス (障害福祉課回答)

放課後デイサービスは、お子様一人一人が生きる力を身につけるための必要な支援を行う療育の一環としてのサービスになりますが、三田市には放課後等デイサービス事業所が10か所あり、うち7か所が土曜日、3か所が日曜日、3か所が祝日も営業されています。休日ニーズがあることにつきましては放課後等デイサービス事業所に伝えさせていただきます。また、施設の増設につきましては平成30年7月に総量規制が開始されて以降、現在は、事業所の新設は認められておりませんので、ご理解くださいますようお願いいたします。

3 こども医療、身障者医療（国保医療課回答）

三田市の乳幼児等・こども医療費助成制度、重度障害者医療費助成制度は、制度の持続性の観点から一部負担金制と所得制限を基本としていますが、障害の有無に関わらず、通院費については未就学児及び低所得者は無料、入院費については所得に関わらず0才から中学3年生までを無料としています。さらに令和3年10月からは高校生期までの入院費を無料化する予定であり、通院費・入院費とも、県制度より大きく充実した助成内容となっておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

4 病院（市民病院改革プラン推進課回答）

三田市としましては、市民病院の最も大きな役割である『救急医療を中心とする急性期医療』を堅持し、更には充実させる必要があると考えております。そのためには、若手医師の確保が不可欠ですが、平成30年度から新専門医制度（※）が実施されたことにより、若手医師は経験豊富な指導医が揃い、充実した診療科で豊富な症例を診療することが可能な都市部の大規模病院を選択する傾向が強くなり、また、県内においても大規模かつ高機能な病院の整備を目指した公立病院の再編・集約化が進んでいることから、今後、三田市民病院を魅力のある勤務先として選択する若手医師が減少していくのではないかと危惧するところであります。また、令和6年度から本格的な実施が予定される医師の働き方改革への対応でこれまで以上に医師の確保が必要となることから、今後、急性期医療提供体制の確保が一層厳しくなることが想定されます。

そこで、現在、三田市と神戸市が共同で北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会を設置し、三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編・集約化も視野に入れたあらゆる選択肢を想定して、有識者や地元地域団体代表等の委員から北神・三田地域の急性期医療を将来にわたって確保するための望ましい姿について広く意見を聴取しているところです。従いまして、現時点においては、未だ具体的な方向性をお示しする状況にはないものであり、今後、関係行政機関及び医療機関等との調整が一定進捗し、市民病院に関する構想案を取りまとめていく段階になりましたら、市民の皆様にも広く構想案を提示し、丁寧なご説明と意見交換など市民参加の場を設けてまいりたいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

※新専門医制度とは

平成30年度に始まった制度で、初期研修を修了した医師（専攻医）が指導医のもとで臨床研修を受け、一定数以上の症例や手術等の経験を積むことにより、一般社団法人日本専門医機構から「専門医」としての認定を受けることができる制度

5 給食（学校給食課回答）

三田市では、上野ヶ原特別支援学校からの委託を受け、学校給食を提供している状況です。従いまして、ご要望の内容につきましては、同学校にお申し出ください。

6 就労（障害福祉課回答）

手に職をつけるような就職先への門戸の開放についてですが、三田市では三田市障害者就業支援センターにて様々な就労や就職先についての相談を行っております。また、就労してからも継続ができるよう就労先や支援者との調整を行い、障害のある方が安心して就労できるように支援しています。これからも就業機会の確保のため、様々な就労先を増やすよう努めてまいります。

お問い合わせ

経営管理部行政管理室総務課（TEL 079-559-5035）

回答させていただいた内容に質問等ございましたら、上記お問い合わせにご連絡ください。

なお、本件は、担当する課が複数となっており、即答が出来ない場合もございますが、その際は、担当する課から別途ご連絡させていただき回答いたします。